

分類	生活	テーマ	筆で漢字を書いてみよう	
目標	習字を習うことによって、漢字を書く時のバランスを知り、じょうずに漢字が書けるようになる。			
教材	「木」「林」「森」の書き方		その他資料	筆、硯、墨、 文鎮、模造紙、 半紙、墨汁
時間	内容	流れ		語彙・文型
0:00～ 0:30	話題の提示	<p>「書」を見せて 「見たことがありますか?」「どこで見ましたか?」 「書いたことがありますか?」「どこで書きましたか?」 「ペンで書きますか(ましたか)?」 →出なかったら「筆」を見せて、名前を知る。 「小学校でも、筆で漢字を書く練習をします。これを習字といいます。たくさん練習して、すごく美しい字を書くことは書道といいます。」 「今日は、みんなで筆を使って漢字をかきましよう! 習字の先生をお呼びしました。先生から漢字の書き方を習って、漢字がうまくかけるようになりましようね」</p>		
0:30～ 0:40	先生のお話	道具についてのお話		
0:40～ 1:55	書きタスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すずりで墨をすります。 →するのは時間がかかるので、少しだけ。字は墨汁で書く。</li> <li>・「木・林・森」で、漢字をバランス良く書く練習をする。</li> <li>・先生に書き方を習い、書いたものを先生に直してもらう。</li> <li>・最後に、書いたものを張り出す。</li> </ul>		筆  習字 書道  硯 墨 文鎮 墨をする 墨汁
1:55～ 2:00	質問 まとめ 終了	<p>みなさん、うまく書けましたか? では、先生にお礼を言いましよう。「先生、ありがとうございました」</p>		